

2. 評価結果 (詳細)

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	事業所独自の理念をつくりあげている。5つの項目があり、利用者の「生活を支える」ことを大切にしている。理念の見直し（地域との交流）は、行われていない。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて協力しながら取り組んでいる。常に、職員間で利用者の立場で意見を出しながら頑張っている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	今年5月に新築移転したばかりで、自治会や老人クラブなどには参加しておらず、地域とのつきあいは全くない。移転前は、自治会に加入していた。	○	地元の人々に、グループホームの説明をして、理解をしてもらうことから始めていただきたい。自治会、老人会への参加、新しい施設の地域行事・会合等への開放、ボランティアの受け入れ等も考えていただきたい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価は管理者、職員全員で行い、評価の意義については理解している。外部評価の結果については、サービスの質の確保・向上に生かされていない。	○	外部評価の結果については、運営者、管理者、職員が十分に検討し、利用者のための改善に向けて、具体的に取り組んでいただきたい。

宮崎県宮崎市 グループホームたんぼぼ2号館

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は、2か月に1回開催されており、グループホームの質の向上のために、メンバーからの意見が出ている。		
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市町村担当との連携は、図られていない。	○	運営推進会議に、市の担当者が参加する機会をつくっていただきたい。
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	利用者に担当職員を決め、家族への連絡等は担当職員が行っている。利用者の心身の変化が起きた時には、速やかに電話で連絡している。金銭管理はしていない。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	運営者、管理者、職員は、家族の意見等を聴くように努めている。運営推進会議では、家族会代表と外部者との交流により、家族等の意見等を表す機会をつくっている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	管理者及び職員の離職や異動が多く、利用者や家族等への説明、紹介が不十分である。	○	運営者には、管理者及び職員の異動や離職を最小限に抑える取り組みをお願いしたい。利用者と職員とのなじみの関係を重視していただきたい。


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	研修の機会を確保し、受講後は復命、回覧している。	○	運営者は、管理者や職員が研修を受ける機会をできるだけ多く確保し、職員を育てる取り組みをお願いしたい。
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	ブロック会に参加し、同業者との勉強会や情報交換を行っており、サービスの質の向上に取り組んでいる。	○	運営者は、管理者や職員が同業者と交流する機会やネットワークづくりや勉強会などを通じて、サービスの質を向上させていくための更なる取り組みをお願いしたい。
Ⅱ. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	サービスを、いきなり開始するケースがある。	○	事業所を見学してもらうことから始め、スタッフが自宅に出向いたり、短時間の滞在を体験してもらう等、利用者の立場でなじみながらのサービス利用に努めていただきたい。
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	利用者と職員が、共に会話をする時間をつくり、昔の生活や思い出話をしながら、お互いに支えあう関係づくりをしている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	管理者、職員は、利用者との会話に努め、利用者の希望や意向を把握している。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	介護計画は、ミーティングでスタッフ全員が参加して作成している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	介護計画の見直しは行っているが、職員体制が不十分で、現状に即した新たな介護計画の見直しができないことがある。	○	現状に即した介護計画の見直しができるように、職員体制の配慮をお願いしたい。
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	新築移転直後のため、グループホームのみの対応になっている。	○	新しい施設を活用して、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援に取り組んでいただきたい。

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	受診及び通院は、職員が対応しており、適切な医療を受けられるように支援している。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	家族や掛かりつけ医と話し合い、方針を決めて、それに従い支援をしている。		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報取り扱いをしていない	管理者や職員がプライバシーに関して配慮しており、言葉かけも利用者の誇りを大切にしている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	可能な限り、利用者のペースに合わせた支援をしている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	昼食及び夕食は全て冷凍食品を利用しており、利用者が食事作りに参加する機会は全くない。利用者と職員が同じテーブルを囲んで同じ食事をするのではない。	○	冷凍食品を利用しながら、少なくとも一品は新鮮な食材で手作りをし、食事を楽しむことを大切にしていきたい。利用者と職員が同じテーブルで食事をするのができないか、検討をお願いしたい。
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	職員の都合で決めざるを得ない時も多々ある。	○	職員体制の配慮をお願いしたい。
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者一人ひとりの力を発揮してもらう機会が少ない。「してあげる介護」が主になっている。	○	利用者に「してもらおう」場面をできるだけ多くつくり、日常生活が張り合いや喜びのあるものにするための支援をお願いしたい。利用者といっしょに、食事作りも検討していきたい。
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	散歩には出かけているが、買物や外食等の外出支援はない。事業所の中だけで過ごす時間が多く、利用者の気分転換が十分に行われていない。	○	利用者が、日常的な外出支援を受けられるように、職員体制の再考を是非お願いしたい。
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	建物の2階部分がグループホームになっているため、日中も玄関に鍵がかかっている。全ての職員が鍵をかけることの弊害を理解している。	○	鍵をかけないケアの実践に向けて工夫をしていただきたい。

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	新築移転後は、実施していない。	○	消防署の協力を得て避難訓練を実施し、地域の方々の協力も得るように、早めの対応をお願いしたい。
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	利用者が、必要な食事や水分が摂取できるように支援している。専門家のアドバイスは受けていないため、栄養摂取量やバランスに不安がある。	○	栄養士や保健師等のチェックをしてもらい、利用者の食生活について十分な配慮をお願いしたい。
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	新築移転した直後で、木の香が心地よい空間である。少しずつ、生活感や季節感のある空間づくりに努めている。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	新築移転して2か月経過しているが、写真や使い慣れた日用品を持ち込んでいる利用者は少ないが、プライバシーを大切に、安心して過ごす居室になっている。		

※  は、重点項目。